

[北海道演習林]D. 学術参考保護林の林況調査

柿原, 道喜
九州大学農学部附属演習林 : 助教授

今田, 盛生
九州大学農学部附属演習林 : 助手

<https://doi.org/10.15017/1462215>

出版情報 : 演習林研究経過報告. 昭和47年度, pp.119-120, 1973. 九州大学農学部附属演習林
バージョン :
権利関係 :



Ⅵ アカダモ

1. 所在地 23 林班
2. 林況 林令 48 年

樹 種	平均直径	平均樹高	ha 当り本数	ha 当り材積
アカダモ	16.8 <i>cm</i>	18.6 m	695	209.8 <i>m</i> ³
オニグルミ	13.5	17.0	110	10.8
イタヤカエデ	5.8	5.8	85	0.8
その他	20.3	16.3	25	10.0
計	16.8	17.2	915	231.4

3. 樹幹析解の結果

令 階	樹 高	胸高直径	材 積	材積生長率
5	1.9 m	0.6 <i>cm</i>	0.0002 <i>m</i> ³	%
10	5.3	4.0	3.6	78.3
15	7.0	6.6	13.0	29.3
20	9.3	8.6	25.2	14.1
25	11.0	11.0	45.7	12.7
30	12.5	13.6	83.9	12.9
35	15.7	15.2	116.6	6.8
40	16.7	17.0	154.3	5.8
45	17.2	18.6	189.8	4.3
48	17.8	19.2	210.4	3.8

D . 学術参考保護林の林況調査

柿原道喜・今田盛生

北海道地方演習林には、現在、10 個所の学術参考保護林が設定されているが、その林況調査は、これまで一部について実施されたにすぎない。そこで、第3次経営案編成業務の一部として、標準地調査法により、その概況調査を行なった。その結果は、次表のとおりである。

学術参考保護林の林況

№	樹種	林小班	面積 ha	推定林令	標高 m	方位	傾斜	平均直径 cm	平均樹高 m	ha当り本数	ha当り材積 m ³	備考
1	キハダ	1 お	0.32	50	300	SE	緩へ中	17.7	14.4	315	58.1	異樹種伐除
2	シラカンバ	4 り	1.22	50	350	NS	緩	13.4	12.5	449	46.5	"
3	ヤエガワ カンバ	4 ち	0.44	50	400	E	緩	15.6	14.7	585	82.8	"
4	ヤマナラシ	4 と	4.32	51	400	NE	緩	23.2 17.6	11.0 11.0	720 860	202.6 110.4	優良個所 不良個所
5	ミズナラ	5は・6と 7く	3.517	140	400	E.NE NW	緩へ中	41.6	21.5	288	370.4	
6	カシワ	7 そ	4.47	140	380	SE	中	33.3	21.0	276	295.2	
7	ヤチダモ	13 18	7.18	140	380	SE	中	41.4	21.0	228	314.4	
8	オニグルミ	13 13	7.44	57	200	S	緩	13.7	17.3	840	131.0	
9	マカンバ	18 ろ	1.00	50	300	NE	中	16.5	22.3	560	122.0	異樹種伐除
10	トドマツ	21 は	1.98	29	200	SE	中	5.3 (11.3)	8.3	1,169 (544)	154 (93.6)	人工林

注 1. ミズナラ、カシワ、ヤチダモは、固定標準地の数値で、胸高直径20cm以上のもののみ記載

2. トドマツは、広葉樹を上木とする2段林の林相をしている。()は広葉樹の数値

3. ヤマナラシ、ミズナラ、ヤチダモは、昭和46年調査、他は昭和47年調査